

アジア室通信

第2号

CONTENTS

1. 上海駐在員事務所便り

- ・映画からみる中国事情 ～「建党偉業」、「功夫熊猫2」～
.....上海駐在員事務所所長 明田 直也
- ・上海トピックス
- ・中国伝統の節句「端午節」上海駐在員事務所 スタッフ 劉 雁

2. 究極の多様性!インドネシアの魅力について

.....PT. JAC INDONESIA (JACリクルートメント) 小林 千絵

3. 最近のアジアニュース

4. マーケット推移

みなと銀行法人業務部アジア室

1. 法律上、会計上、税務上の助言 本資料記載の情報は、法律上、会計上、税務上の助言を含むものではありません。法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談ください。2. 著作権 本誌記載の情報の著作権は原則として弊行に帰属します。いかなる目的であれ、本誌の一部または全部について無断で、いかなる方法においても複写、複製、引用、転載、翻訳、貸与等を行うことを禁止します。3. 免責 本誌記載の情報は、弊行が信頼できると考える各方面から取得しておりますが、その内容の正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前の連絡無しに変更されることもあります。弊行は当該情報に起因して発生した損害については、その内容如何にかかわらず一切責任を負いません。また、本稿の中で、意見にわたる部分は、筆者の個人的意見であり、筆者の所属する組織の見解を代表するものではありません。

上海駐在員事務所便り

上海は6月10日に入梅宣言してから、27日に終了。公表によると今年は例年より1週間短い梅雨でしたが、その後は一層蒸し暑い天気が続いています。中国内陸部のほうは、旱魃から一転して洪水などの水害被害が相次いでおり、東日本大震災をはじめ、自然の畏怖を感じるこの頃です。中国は7月1日に中国共産党創立90周年を迎え、これに合わせ上海～北京間の新幹線も開通しました。

今回はこの共産党結成にからむ作品を含め、映画の話題からお伝えします。

<映画から見る中国事情>

①建党偉業

1911年辛亥革命～1921年共産党結成頃までの激動の10年間をテーマとし、共産党結成90周年を記念して制作されました。「周潤発(チョウ・ユンファ)」、「劉徳華(アンディ・ラウ)」などの香港スターをはじめ、178人の俳優が出演。6月15日に封切りされ、忽ち話題となり人気が沸騰しています。私は6月最後の週末に観てきましたが、主な内容としては、最初の部分は辛亥革命、続いてロシアの十月革命から受けた影響、クライマックスは共産党成立に至るまでの展開となっており、歴史のターニングポイントをある程度理解することができました。

共産党の第一回大会は1911年7月に上海で開催され、場所はおしゃれな観光スポットとなっている「新天地」の一角にあたり、現在は記念館となっています。6月22日には、90周年記念切手が売り出されましたが、この記念館の道向かいにある新天地郵便局では、用意された800セットが、当日まさに90分で完売しました。

今年10月には辛亥革命100周年、来年秋には5年に一度の共産党大会(次のリーダーの選出)を控えている中国ですが、政治の混迷が続いている日本とは対照的に、共産党モードが盛り上がっていくのではないかと考えられます。



写真:「建党偉業」広告



写真:地下鉄「中山公園駅」通路の広告

②功夫熊猫2

日本でもおなじみの「カンフーパンダ」シリーズですが、5月28日封切り以降、海外作品としては週間ペースでは「加勒比海盜」(パイレーツ・オブ・カリビアン)を凌ぐ1番人気で、6月26日迄の30日間で全国興行収入額5億7,635万元(約75億円)を記録しました。ただし、中国の国宝的な動物であるパンダについて、アメリカが勝手に取扱いアニメを作った、中国をバカにしている、文化侵略だなどの議論(前作のヒットもあり、先にやられちゃった、くやしい気持ちも?)が出ている一方で、そう目くじらを立てることもないよ、「都可以」(まあどっちでもええやないか、みたいなニュアンス)という声など、ちょっとした論争になっている様です。とにかくパンダは日本でも人気者、ここは楽しく、干渉?せずに鑑賞といきたいところですね。



写真:「功夫熊猫2」広告

<上海トピックス>

①キャビンアテンダント、「整形美人」お断り!

地元紙によると、中国東方航空は上海において、6月13日より3日間の日程にてキャビンアテンダントの採用試験を実施した。採用枠106人に対し、10倍以上の応募となった模様だが、面接試験での試験官には整形の専門家も加え、整形手術を受けたかをチェック。同航空会社は、今年既に国内9都市で同様形式の採用試験を実施してきており、上海が最後の試験会場だった。今年から戸籍や性別の条件を撤廃したが、年齢制限は25歳以下。

②地下鉄、雨漏り相次ぐ

毎日の通勤でもお世話になっている地下鉄ですが、前から気になっていたのが、駅通路などでみかける水漏れ。今年6月に入って入梅後の豪雨もあり、各路線駅の至るところで雨漏りが発生している。万博を境に急ピッチで整備が進んだ地下鉄網であるが、施行不良?の疑いはぬぐえない感があり、事故のないのを祈りつつ乗降している毎日であります。

(上海駐在員事務所長 明田 記)

<中国伝統の節句、「端午節」>

旧暦の5月5日は、中国の伝統的な節句「端午節」であります。「端」は物のはし、つまり「始まり」という意味で、「午」の月は十二支(正月は寅、二月は卯、続いては辰、巳、午…)のうち5月に当り、それゆえ「端午節」は「端五節」ともいいます。

紀元前3世紀の戦国時代、楚国の国王の側近で人望のある政治家・詩人「屈原」は、斉国と手を組んで秦国に対抗しようと国王に提案しましたが、受け入れられず、罫にはめられ流罪となりました。紀元前278年、秦国大軍は南下し、楚国の首都を攻め落としました。屈原は絶望して5月5日に汨羅江に身を投げることであります。それを知った楚国の国民達は競うように船を出し、救助しようとしました。これが、次第に現在の「ドラゴンボートレース」に移り変わりました。端午節の英訳 Dragon Boat Festival の由来はそれからきました。また、屈原の遺体が魚達に食べられないよう、えさを投げ入れましたが、その投げ入れたえさが粽の由来とされます。5月5日の端午節に、ドラゴンボートの競争が行われたり、粽を食べたりする事は、屈原を記念する為だといわれています。

端午節は太陽の日で(月の日は中秋節)、人々は菖蒲、艾蒿(アイハウ)等を門にかけ、鮮やかな絹糸を肩、腕に巻き、邪気を払うと考えられました(現代は日本においても菖蒲湯に入る風習が残っていますね)。ヨモギの葉を燃やして、虫を追い払い、雄黄酒を飲み、病気を避けるといわれました。小さい頃には、よく親から雄黄酒で額の真ん中に「王」という文字を書かれました。

子トラようになって、悪者を鎮め、毒物、虫避け等が出来るという意味でした。

香囊(香り袋)作りも伝統的な風習であります。絹で作られた袋に雄黄や朱砂、香料等が詰められ、ペンダントとして、子供の首にかけて、魔よけや幸福の祈願をします。また、飾り物として家に飾ると爽やかな匂いが漂います。

現代では粽も香囊も市販され簡単に入手できることから、若い人で香囊作り、糸巻き等の手間のかかる事ができる人は少なくなり、節句の連休を利用して旅行、ショッピングを選択する人が増えました。調査会社の新浪ネット(中国ポータルサイト大手)は、市民1,500名を対象に、端午節にて行う事について調査をしたところ、粽を食べると回答した人は85.7%、香囊作り、糸巻きをすると回答した人は40.5%、雄黄酒を飲んだり、子供に塗ったりすると回答した人は僅か22.1%でした。

伝統的な節句には文明精神が含まれています。端午節にも中国数千年の文化が浸透しており、単なる「粽節」にならないように、もっと勉強して、伝統文化の精髓を味わう事が、非常に大切だと思います。



写真(上):ドラゴンボートレース



写真:粽



写真:香囊(香り袋)

究極の多様性！インドネシアの魅力について

皆さん、こんにちは。小林千絵と申します。2億3千万、世界4位の人口、世界最大のムスリム人口をかかえる熱帯性気候の国、インドネシアに移り住み、かれこれ9年になります。インドネシアは、赤道をまたがる1万数千の島、約300の民族、600近くの言語からなる(統一言語はインドネシア語)複雑な国でありながら、国民選挙による大統領選で選ばれたユドヨノ大統領の下、リーマンショック後も安定した成長をとげる国、世界の注目を浴びるASEAN地域の主要国の1つにまでなりました。昨年、一人当たりのGDPもUS\$3,000を超え、消費材ビジネスのマーケットとして、エネルギー資源やインフラ事業としてビジネス的にも魅力度を増すインドネシアですが、今回は、ここで生活する日本人女性として、私の感じるインドネシアの魅力5点を書いてみました。ぜひ、皆さんのインドネシアを理解する一助となれば幸いです。

魅力その1:物・サービスのコストパフォーマンスの高さ

現在、ジャカルタではタクシー1メートルRp(ルピア)6,000(約60円)。30分乗っても1,000円程度。ジャカルタでは歩いて5分の道も運転手付きの自動車(月額コスト6万円程度~)か、タクシーで移動するのが、多くの日本人の生活。日本人の方の中には恐れられる方もいるが、屋台の味の素のきいたスープなどはなかなか美味しくて100円もしない。私の行くマッサージは満足の90分で、なんと約700円。メイドは1ヶ月約5,000円~1万円。働く女性にも忙しい主婦にも嬉しい国だ。5つ星のホテル、リッツカールトンやフォーシーズンズなども入り口からVIP待遇を受けて1万円代で綺麗な部屋にふんだんに使われるアメニティセット、その広さなど堪能して泊まることができる。庶民の物から一流の物までリーズナブルに楽しめるのがこの国のお得なところ。こんなによくしてもらって堪能できるのが、この国の人々の低賃金であるが所以であることを考えると少し心が痛むが、これも雇用創出と消費に励む。(2011年のジャカルタの最低賃金はRp.1,290,000(約12,900円))。

魅力その2:毎日暖かく湿度がある

暑がりの方には辛い日もあるかもしれないが、私の周囲の日本人の生活は、朝、青空(少しスモッグで曇っているのだが)を見て、伸び伸び青々と育つアパートの樹木を見ながら冷房のきいた車でオフィスまで通勤。夜涼しくなるまで冷房の利いたオフィスで残業し車で帰宅。という生活で日本の夏の通勤のような辛さを感じている人は少ないのではないかと思う。毎日暖かく快適で湿度があるということで、家にこもりがちな年配の方も元気になったり、ぜんそくの子供も楽になると聞く。1年中夏なので、冬服の購入は必要なく、女性に嬉しいのは何より肌の保湿剤にお金をかけずともしっとりといられることだ。

魅力その3:高度経済成長期

そう、まさにこの国は高度経済成長期の真っ只中。若者も中堅も毎年給与がアップしていくことを信じているし実際毎年10%前後アップしていく。夢は、早く家庭をもち、車を買って、家を建てること。銀行のローンやクレジットカードも普及してきた。多くの方が自分には5人も6人も兄弟がいるけれど、月謝は高いが、いい学校に行かせて、いい仕事につけるよう子供は2人ぐらいがいいと考えている。一生懸命働いてキャリアを積み上げれば、転職時には20~30パーセント給与をアップすることもできる、と考えている。多くの方は、この国が好きで、この国の未来、自分の未来を信じている。こういう人々の感覚が、一緒に働く行き詰まり感のある先進国の私達にもわくわく仕事をさせてくれる素になっている。

魅力その4・毎日驚きでいっぱい

走る電車のドアが開いていたり、その電車の上に人が乗っていたり、車の中からふと外を見ると1台のバイクに生きた鶏が 20 羽ぐらい逆さ吊りにされ運ばれていたり、レストランで注文した物が 30 分たっても出てこず、「どうしたんだ」と聞くと奥に聞きに行ったら「今日はその品物はない」と言われる事もある。10 分もひどい雨が続きと街の中心を走る道が洪水になったり、誕生日には誕生日の人がおごらなければいけない習慣があったりなどの日常生活。また、汚職で監獄に入っている政府高官が警察に賄賂を払って外出するといった新聞をわかせるニュースなど、毎日驚きがいっぱいで飽きることがない。

魅力その5・寛容でホスピタリティに優れたインドネシア人

そして何と言ってもインドネシア人の寛容でホスピタリティいっぱいの国民性。困っている人には黙って手をさしのべ、皆で助ける。300 年、他国の植民地だったこの国の人たちは辛抱よく、そして豊かな自然にめぐまれ大らかだ。どこかで目が合ってもにっこりと微笑んでくれる。よく笑い、よく食べる。毎年 200 名程度、日本に送られるインドネシア人の看護師達。その天然のやさしきで日本のお年寄り達にもとても人気だと聞く。多くの人たちが今回の東日本大震災のチャリティの時に、募金してくれた。本当にありがたく嬉しかった。



写真:ジャカルタの風景

以上、インドネシアの私が思う魅力トップ5です。百聞は一見に如かず、ぜひ、一度ご訪問ください。

(PT. JAC INDONESIA 小林 千絵 記)

小林千絵:PT. JAC INDONESIA (JAC リクルートメント)の Associate Director を務める。1992 年、神戸大学教育学部卒業、サントリー株式会社で約5年勤務、大手人材派遣会社にて2年半勤務後、デンマーク人と結婚しデンマークへ行くも、夫の転勤でインドネシアに。インドネシアでJACに入社。JACインドネシアでは、人材紹介、人事コンサルティング、会社設立・ビザ取得代行、翻訳・通訳などのサービスを提供している。趣味はワインと仕事。E-mail: chie@jac-recruitment.co.id

最近のアジアニュース

(中国)

本土3カ所目の北京証券取引所開設へ

中国誌の証券市場週刊は2日、中国政府が上海と深圳に次ぐ3カ所目となる証券取引所を北京に開設することを計画していると報じた。

中国人訪日観光客にマルチビザ発給開始

日本政府は7月1日より中国人の個人観光客に対し、観光マルチビザの発給を開始すると発表した。複数往復を可能にするこのマルチビザの対象者は、一定の経済力を持つ中国人観光客とその家族に限られる。有効期間は3年間で、期間中自由に日本を往復することができる。また、団体観光ビザの審査期間が以前の5日間から3日間に短縮された。

(シンガポール)

コンテナ取扱量 上海に抜かれ2位

シンガポール港湾庁は、2010年の同港のコンテナ取扱量が2,840万TEUで、上海港の2,905万TEUを下回ったと発表した。TEUはコンテナ船の積載能力を表す単位で、1TEUが長さ20フィート(約6メートル)のコンテナ1個分に相当。

同国政府関係者は、今後の対策として、新貨物ターミナル開発、海運事業への融資増加、新船舶誘導システムの導入を検討。税制上の優遇措置を含めて官民一体で首位奪還を狙う。

(ベトナム)

著しい成長を見せるベトナム繊維産業

同国の2010年の繊維製品輸出額は112億ドル(約9,100億円)に達し、2000年の19億ドルから約6倍となったと発表した。政府は2011年の輸出目標を130億ドルとしている。繊維産業は2006年時点で全労働人口の約5%に当たる約200万人の雇用実績があり、就業人口の8割が農村出身の女性と言われている。今年に入ってから、インフレにより生活費上昇が著しい都市部工場での就業を敬遠する労働者が出てきたり、熟練労働者が不足するなど新たな問題も発生しているといわれる。

(マレーシア)

ユニクロ、14年までに10店舗を展開

ユニクロを展開するファーストリテイリングは、昨年11月、首都クアラルンプールにユニクロ1号店を出店、今年5月6日には2号店をオープンした。2014年までにマレーシア国内に10店舗を展開する計画を発表した。

(インドネシア)

ローソンがジャカルタに1号店 地元大手流通と提携 年内に数十店舗体制へ

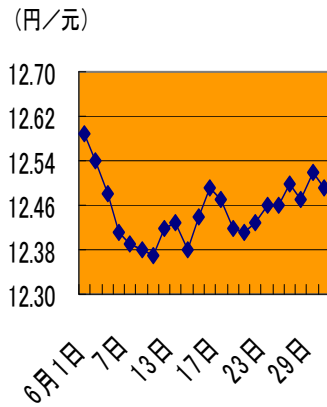
ローソンは21日、今夏からインドネシアで店舗展開し1号店はジャカルタに出店すると発表した。20日に、インドネシアの大手流通・小売会社とライセンス契約を締結し、年内に数十店舗の開店を計画している。ローソンは、アジアでの展開加速を目指して、今年5月にシンガポールに域内事業の統括拠点を設立。インドやベトナムへの進出の準備も進めている。

2011年6月のマーケット推移

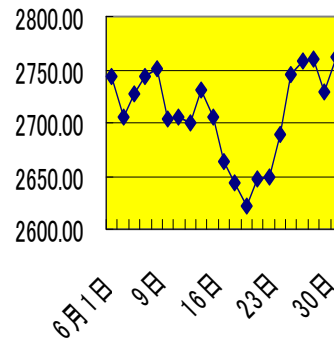
【為替市場】

【株価市場】

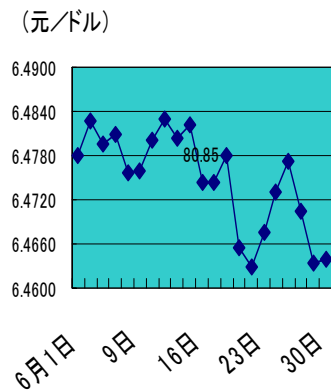
人民元為替相場推移(対円)



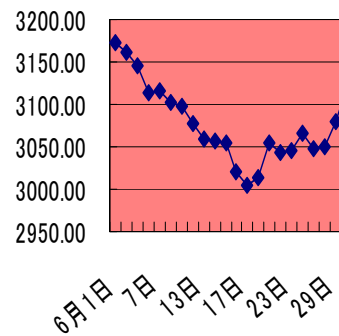
上海/上海総合指数



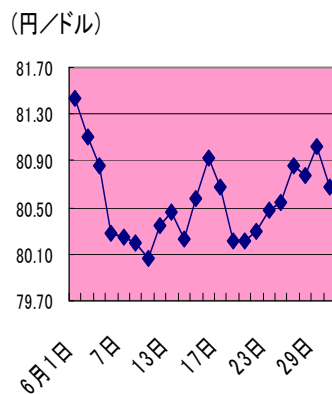
人民元為替相場推移(対米ドル)



シンガポール/ストレイトタイムス(STI)



ドル・円相場推移



香港/ハンセン指数

